

質 問 書

桂川右岸流域下水道洛西浄化センター汚泥処理方式検討に係る民間提案公募要綱について、質問書を提出します。

質問者	会社名	
	所属	
	担当者名	
	電話	
	FAX	
	E-mail	

質問数合計	問
-------	---

No	頁	項 目	質 問 内 容

- ※必ず、本様式を用いて、MS-Excel (Windows版) のファイル形式で提出してください。
- また、質問数に応じて、行を追加してください。
- ※提案内容やノウハウに密接に関連する質問については、個別に回答するため、質問の内容欄の文頭に【個別回答希望】と記載してください。

様式第2号-1

提 案 書

平成 年 月 日

京都府知事 様

会社名又は代表企業名

印

桂川右岸流域下水道洛西浄化センター汚泥処理方式検討に係る民間提案公募要綱に基づき、提案書を提出します。

提案書記載責任者

部署名

担当者

電話番号

グループ構成員一覧表（予定）

代表企業	所在地
	商号又は名称
代表企業	代表者氏名
	担当者 所属
	氏名
	Tel Fax E-mail
構成員	所在地
	商号又は名称 印
構成員	代表者氏名
	担当者 所属
	氏名
	Tel Fax E-mail
構成員	所在地
	商号又は名称 印
構成員	代表者氏名
	担当者 所属
	氏名
	Tel Fax E-mail

備考 構成員の記入欄が足りない場合は、本様式に準じて作成・追加してください。

様式第3号-1

1. 提案概要

●提案内容	
1	汚泥有効利用の方法 ①緑農地利用 ②建設資材利用 ③エネルギー利用 ○で囲んでください。 具体的な内容：
2	有効利用を行うための汚泥処理方式 ※処理施設の概要、処理能力、処理フロー、施設の規模等を記入してください。
3	有効利用を行うための事業方式 ※有効利用先の概要、維持管理を含めた事業手法、履行期間の維持管理・有効利用を実現するための手法等を記載してください。
●提案のポイント	

様式第3号-2

2. 提案技術の導入実績または技術評価、共同実験の実績

提案技術の導入実績または日本下水道事業団・下水道新技術推進機構からの技術評価、共同実験等の実績を記入してください。

提案技術の名称						
施設名称	設置主体名、 技術評価者 又は共同実験先 ※発注者や納入先	設置場所	設備の規模等	設置基数	稼働開始日 (予定日) ※複数基ある場合は、 各々を記入してください。	備考 ※対象下水汚泥の種類や稼働状況やその他 特記事項等を記入してください。

※可能であれば、稼働状況等が記載された書類(パンフレット等)を添付してください。

3. 事業計画 (CASE①15年間)

事業期間	設計・建設期間:()年間
事業手法	DBO方式 PFI方式(BTO / BOT / BOO) その他()
事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・施設配置計画 ・建設工程 ・維持管理計画 (人員配置等) ・長期安定稼働に関する基本方針
事業スキーム	<p>有効利用を含めた事業全体のイメージ図及び、物品等の流れを記入して下さい。</p>

※事業手法については希望する手法1つに○を付け、その内容について記述して下さい。

3. 事業計画 (CASE②20年間)

事業期間	設計・建設期間:()年間
事業手法	DBO方式 PFI方式(BTO / BOT / BOO) その他()
事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・施設配置計画 ・建設工程 ・維持管理計画 (人員配置等) ・長期安定稼働に関する基本方針
事業スキーム	<p>有効利用を含めた事業全体のイメージ図及び、物品等の流れを記入して下さい。</p>

※事業手法については希望する手法1つに○を付け、その内容について記述して下さい。

様式第3号-4

4. 法令遵守（法規制等で解決すべき課題の有無とその対策）

提案する処理方式について、該当する法規制と対策方針を記入してください。

●廃棄物の処理及び清掃に関する法律	
規制内容	
対策方針	
●大気汚染防止法	
規制内容	
対策方針	
●肥料取締法	
規制内容	
対策方針	
●その他法令(制度)を有効活用するもの(RPS法、新エネ法等)	
適用法令	
活用方針	

様式第3号-5

5. 生成物の品質確保

有効利用する生成物の品質を確保するための方法を記入してください。

項目	内容	
有効利用する生成物		
有効利用するために必要な性状		
投入汚泥の量・性状変動対策(施設運転の安定性)	変動幅	投入量30～50t-wet/日、平均40t-wet/日 ※月毎の変動であり、日変動は無し。
生成物の性状を安定的に得るための方法 (品質、取扱性、臭気)		

6. 生成物の利用先 (CASE①15年間)

生成物量全量		年平均	() t/年
		事業期間合計	() t
有効利用先 ①	受入先		
	利用用途		
	有効利用量	()	t/年
	受入上限量	()	t/年
	受入許容性状		
	購入単価	()	円/t
	受入可能年数	()	年
	受入先能力余裕	()	t/年
有効利用先 ②	受入先		
	利用用途		
	有効利用量	()	t/年
	受入上限量	()	t/年
	受入許容性状		
	購入単価	()	円/t
	受入可能年数	()	年
	受入先能力余裕	()	t/年
有効利用先 ③	受入先		
	利用用途		
	有効利用量	()	t/年
	受入上限量	()	t/年
	受入許容性状		
	購入単価	()	円/t
	受入可能年数	()	年
	受入先能力余裕	()	t/年
受入先施設停止時の対応策			
有効利用先の改築計画			

※可能な限り、受入先からの関心表明書を添付してください。複数の受入先がある場合にはそれぞれ作成してください。
 ※有効利用先が3つを超える場合は、行を挿入してください。

6. 生成物の利用先 (CASE②20年間)

生成物量全量		年平均	() t/年
		事業期間合計	() t
有効利用先 ①	受入先		
	利用用途		
	有効利用量	()	t/年
	受入上限量	()	t/年
	受入許容性状		
	購入単価	()	円/t
	受入可能年数	()	年
	受入先能力余裕	()	t/年
有効利用先 ②	受入先		
	利用用途		
	有効利用量	()	t/年
	受入上限量	()	t/年
	受入許容性状		
	購入単価	()	円/t
	受入可能年数	()	年
	受入先能力余裕	()	t/年
有効利用先 ③	受入先		
	利用用途		
	有効利用量	()	t/年
	受入上限量	()	t/年
	受入許容性状		
	購入単価	()	円/t
	受入可能年数	()	年
	受入先能力余裕	()	t/年
受入先施設停止時の対応策			
有効利用先の改築計画			

※可能な限り、受入先からの関心表明書を添付してください。複数の受入先がある場合にはそれぞれ作成してください。
 ※有効利用先が3つを超える場合は、行を挿入してください。

生成物引取りに関する関心表明書

平成 年 月 日

応募者の会社名又は代表企業名

様

住 所
商号又は名称
代表者氏名



当社は、桂川右岸流域下水道洛西浄化センター汚泥処理方式検討に係る民間提案公募要綱に基づき応募者が提案する汚泥の生成物引取りに関し、大きな関心を持っていることを表明します。

様式第3号-7

7. 下水処理場へ与える影響

●水処理への影響

考えられる影響	
対策	

8. 温室効果ガス排出量

●温室効果ガス排出量の削減の考え方

--

●省エネルギーに対する考え方

--

●電力、燃料等のエネルギー消費に伴う温室効果ガス排出量計算書（施設運転時）

燃料等	単位	排出係数	使用量 L, Nm ³ , kWh/年	温室効果ガス排出量 t-CO ₂ /年
電力	t-CO ₂ /kWh	0.299×10 ⁻³		
都市ガス	t-CO ₂ /Nm ³	2.23×10 ⁻³		
灯油	t-CO ₂ /L	2.49×10 ⁻³		
軽油	t-CO ₂ /L	2.58×10 ⁻³		
A重油	t-CO ₂ /L	2.71×10 ⁻³		
合計…(a)	—	—	—	

※上記以外の燃料等を追加する場合は、排出係数の設定根拠を添付してください。

●電力、燃料等のエネルギー消費に伴う温室効果ガス排出量計算書（生成物運搬時）

燃料等	単位	排出係数	使用量 L, Nm ³ , kWh/年	温室効果ガス排出量 t-CO ₂ /年
軽油	t-CO ₂ /L	2.58×10 ⁻³		
合計…(b)	—	—	—	

※上記以外の燃料等を追加する場合は、排出係数の設定根拠を添付してください。

●処理プロセスに伴う温室効果ガス排出量計算書

燃料等	単位	排出係数	排出量 t-CH ₄ (N ₂ O)/年	換算係数	温室効果ガス排出量 t-CO ₂ /年
CH ₄				21	
N ₂ O				310	
合計…(c)	—	—	—	—	

※排出係数の設定根拠を添付してください。

※一酸化二窒素N₂Oについては、実績より予測した値から算出してください。

●温室効果ガス削減量計算書

利用用途	排出係数	使用量	温室効果ガス排出量 t-CO ₂ /年
燃料化			
…			
合計…(d)	—	—	

※排出係数、使用量の算出根拠を添付してください。

●温室効果ガス排出量計算書

温室効果ガス排出量 = t-CO₂/年 … (a) + (b) + (c) - (d)

様式第3号-9

9. 周辺環境対策

●汚泥処理施設供用時の臭気対策

項目	内容
臭気発生箇所	
臭気発生対策の内容	
生成物の臭気	※具体的な臭気濃度等を記入してください。
非常時の対策方法	

●生成物発生量と運搬車両

生成物の名称	発生量(年間、日平均)	搬出先及び運搬車両台数(年間、日平均)

●車両対策

項目	内容
運搬車両の走行に伴う周辺環境対策	

様式第3号-10

10. 社会貢献

●社会貢献

※提案する処理方式・事業方式において、社会貢献となる内容を記入してください。

11. 経済性 (CASE①15年間)

項目		金額(円、税込)
現在価値換算しない場合の事業費	総額	
	設計・建設費	
	維持管理費	
現在価値換算した場合の事業費	総額	
	設計・建設費	
	維持管理費	

※現在価値換算における割引率は4%とする。

※現在価値換算した場合の事業費総額を施設のライフサイクルコストとする。

11. 経済性 (CASE②20年間)

項目		金額(円、税込)
現在価値換算しない場合の事業費	総額	
	設計・建設費	
	維持管理費	
現在価値換算した場合の事業費	総額	
	設計・建設費	
	維持管理費	

※現在価値換算における割引率は4%とする。

※現在価値換算した場合の事業費総額を施設のライフサイクルコストとする。

様式第3号-12-1

12. 設計・建設費内訳書 (CASE① 15年間)

単位:円 (税込)

項目		設計・建設期間			合計
		1年目	2年目	3年目	
設計費	設計費				
	消費税等相当額				
	設計費計				
建設費	機器費	機械・電気			
	直接工事費	機械・電気			
		土木			
		建築(建築設備含む)			
		直接工事費計			
	間接工事費	共通仮設費			
		現場管理費			
		据付間接費			
		間接工事費計			
	一般管理費等				
	建設費小計				
	消費税等相当額				
	建設費計				
合計					

※提案内容に即して、可能な限り詳細な項目分けを追加してください。

様式第3号-12-2

12. 設計・建設費内訳書 (CASE② 20年間)

単位:円 (税込)

項目		設計・建設期間			合計
		1年目	2年目	3年目	
設計費	設計費				
	消費税等相当額				
	設計費計				
建設費	機器費	機械・電気			
	直接工事費	機械・電気			
		土木			
		建築(建築設備含む)			
		直接工事費計			
	間接工事費	共通仮設費			
		現場管理費			
		据付間接費			
		間接工事費計			
	一般管理費等				
	建設費小計				
	消費税等相当額				
	建設費計				
合計					

※提案内容に即して、可能な限り詳細な項目分けを追加してください。

様式第3号－13－1

13. 維持管理費内訳書(CASE①15年間)

項目	内容 ※細目、数量、単価等	費用(円/年、税込)	費用見積の根拠 ※単価、条件等
点検・補修費			
大規模修繕費			
薬品費			
電力費			
水道使用料金			
燃料費			
人件費			
一般管理費			
合計	—		—

※ 他の様式と関連のある項目の数値は、整合を取ってください。

※ 提案内容に即して、可能な限り具体的に、適宜入力セルを増やして記入してください。

13. 維持管理費内訳書(CASE②20年間)

項目	内容 ※細目、数量、単価等	費用(円/年、税込)	費用見積の根拠 ※単価、条件等
点検・補修費			
大規模修繕費			
薬品費			
電力費			
水道使用料金			
燃料費			
人件費			
一般管理費			
合計	—		—

※ 他の様式と関連のある項目の数値は、整合を取ってください。

※ 提案内容に即して、可能な限り具体的に、適宜入力セルを増やして記入してください。

1.4. 維持管理業務計画表 (CASE① 15年間)

No	点検・補修業務内容	維持管理・運営期間															事業期間合計
		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目	15年目	
																	0
																	0
																	0
																	0
																	0
																	0
																	0
																	0
																	0
																	0
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

No	大規模修繕業務内容	維持管理・運営期間															事業期間合計
		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目	15年目	
																	0
																	0
																	0
																	0
																	0
																	0
																	0
																	0
																	0
																	0
																	0
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ A3判横書き(A4サイズに折込み)で作成してください。
 ※ 円単位未満は切り捨てて計算してください。
 ※ 必要に応じて、項目を追加または細分化してください。
 ※ 業務内容は可能な限り具体的に記入してください。
 ※ 他の様式と関連のある項目の数値は、整合を取ってください。

※ CDに保存して提出するデータは、Microsoft Excel(バージョンは2000以降)で、必ず計算式等を残したファイル(本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、当該シートも含む)とするよう留意してください。
 ※ 金額は消費税を含めず、物価変動はなしとしてください。
 ※ 点検・修繕業務: 下記の大規模修繕以外の修繕及び定期点検等
 ※ 大規模修繕: 対象施設(既設改善部分を含む)において、「下水道施設の改築について(平成15.6.19 国都下事第77号)」に示されている「小分類」以上の施設の一部の取り替えを行うもの。

1.4. 維持管理業務計画表 (CASE②20年間)

No	点検・補修業務内容	維持管理・運営期間																			事業期間合計
		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目	15年目	16年目	17年目	18年目	19年目	
																					0
																					0
																					0
																					0
																					0
																					0
																					0
																					0
																					0
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

No	大規模修繕業務内容	維持管理・運営期間																			事業期間合計
		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目	15年目	16年目	17年目	18年目	19年目	
																					0
																					0
																					0
																					0
																					0
																					0
																					0
																					0
																					0
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- ※ A3判横書き(A4サイズに折込み)で作成してください。
- ※ 円単位未満は切り捨てて計算してください。
- ※ 必要に応じて、項目を追加または細分化してください。
- ※ 業務内容は可能な限り具体的に記入してください。
- ※ 他の様式と関連のある項目の数値は、整合を取ってください。

- ※ CDに保存して提出するデータは、Microsoft Excel(バージョンは2000以降)で、必ず計算式等を残したファイル(本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、当該シートも含む)とするよう留意してください。
- ※ 金額は消費税を含めず、物価変動はなしとしてください。
- ※ 点検・修繕業務: 下記の大規模修繕以外の修繕及び定期点検等
- ※ 大規模修繕: 対象施設(既設改善部分を含む)において、「下水道施設の改築について(平成15.6.19 国都下事第77号)」に示されている「小分類」以上の施設の一部の取り替えを行うもの。